ごみの減量にご協力を

平成14年度に策定しました「大磯町ごみ処理基本計画」では、一人1日当たりのごみ排出量を平成19年度までに約100g削減する目標を定めています。

町民一人ひとりが、ごみを減らそうという意識を持てば、ごみは減っていきます。

そのため、ご家庭でだれにでもできる取り組みを紹介しますので、ご協力ください。

- 生ごみの水切りの徹底
- 作り過ぎや食べ残しをしないような調理の工夫をする。
- 剪定枝は、しっかりと枯らしてから出すようにする。
- マイバックを持参して、レジ袋を貰わないようにする。
- 使い捨て商品の使用抑制
- フリーマーケットやリサイクルショップの利活用
- 電動生ごみ処理機やコンポスターの活用

など

電動生ごみ処理機への購入費補助とコンポスターのあっせん

町では、生ごみの減量化の一環として、家庭用電動生ごみ処理機の購入費補助とコンポスターのあっせんを行っています。

この機会に、ぜひこの制度を利用いただき、ごみ減量にご協力ください。

☆電動生ごみ処理機

《補助制度の概要》

○**対象**　町内在住（1世帯につき、1基）

○**助成額**　購入金額の1／2以内（上限3万円　100円未満切捨て）

○**販売店**　（表―1のとおり）

○**助成商品**　販売店で登録された機種に限ります。

《補助金手続きの流れ》

①指定販売店で購入製品を決める。

②補助金交付申請書（販売店にあります）に必要事項を記入の上役場に提出。（提出先：役場町民課、国府支所、環境美化センター）

③補助金交付決定通知が町から届く。（申請書提出後1週間程度）

④交付決定通知書を販売店に提示し電動生ごみ処理機を購入する。（販売価格から補助金額を差し引いた金額で購入できます。）

⑤購入後、補助金請求・受領委任状兼設置完了届を購入店を通じて町に提出していただきます。

☆コンポスター

《補助制度の概要》

○**対象**　町内在住（1世帯につき2基まで）

○**大きさ**（単位cm）

190L丸型・・直径72×高さ71

130L丸型・・直径60×高さ66

D70角型・・縦45×横45×高さ69・5

※いずれも地上式

○**あっせん価格**

190L丸型・・2，800円

130L丸型・・2，400円

D70角型・・2，200円

○**申込方法**

電話で申し込み（土・日曜日・祝日を除く）

○**配布時期**

申し込み受付後、順次配布

○**代金納付方法**

品物を搬入する時に納入通知書を渡しますので、金融機関で納付してください。

◎**問い合わせ**

環境美化センター

☎（72）4438

表―1

電動生ごみ処理機指定登録販売店

（五十音順）

販売店名	電話番号
アタック電器㈱	71－3135
太田電気商会	71－2026
小川電機商会	61－0770
㈲加藤マリンサービス	61－4447
釜津田電機商会	61－1609
湘南家電	61－0868
JA湘南大磯支所	71－2511
まつやクリーニング	61－6121
諸星電機	61－2880
㈲やまご電器	61－1256
大和㈱	61－0522
ロイヤルホームセンター㈱	33－8851

ごみ処理広域化を検討

ごみ量の増加や最終処分場の確保、リサイクルの推進など、ごみ行政を取り巻く環境は、市町村独自での対応を難しくしています。

さらに、ごみの焼却過程において発生する「ダイオキシン類」が社会問題化したことから、国は、都道府県に対し、「ごみ処理の広域化」を指示し、これを受けて、神奈川県では「神奈川県ごみ処理広域化計画」を策定し、その中で本町は平塚市、秦野市、伊勢原市及び二宮町の3市2町で構成する「湘南西ブロック」として位置づけられています。

このブロックの各市町には施設の老朽化や最終処分場問題、厳しい財政状況などの事情があり、これらの様々な課題を抽出し、その解決方法の検討を行い、ごみ処理広域化の実現性を模索するための調査を行いました。

この結果、収集運搬効率、緊急時のリスク回避、利便性などを考慮して、平塚・大磯・二宮ブロックと秦野・伊勢原ブロックの2つに湘南西ブロックを分けて検討を行いました。

平塚市、二宮町及び大磯町の1市2町小ブロックでごみ処理広域化を進めていく場合の施設配置案として、ごみ発生量と運搬費など各市町への公平分担を総合的に判断し、大磯町はリサイクルプラザ、し尿処理施設、平塚市は焼却施設、最終処分場、二宮町は中継施設、厨芥類資源化施設の建設を予定しています。

今後、1市2町広域処理の小ブロックで、具体的な計画策定に向け検討してまいります。

◎**問い合わせ**

環境美化センター

☎（72）4438